

実務に即した欧米特許情報検索

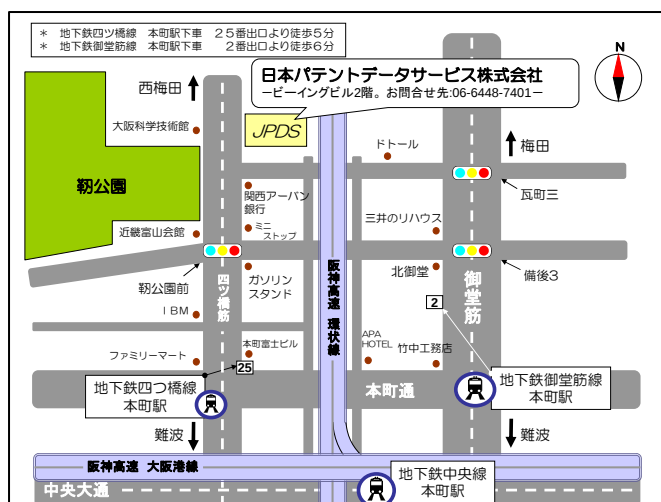
米国・欧州特許庁データベースの検索方法
特許庁データベースと商用データベース概論と比較

B
11

PC
実習

入門 ← レベル → 上級

多くの製品開発や販売活動において米国・欧州は依然大きな地位を占めています。そのため、米国・欧州の特許調査は重要ですが、各国特許庁データベースや商用データベースを駆使した海外特許情報検索は簡単とはいかないのも現実です。そのような現実を踏まえ、海外特許情報データベースを熟知した講師が、米国・欧州特許庁データベースおよび複数の商用データベースを体系的に解説し、それぞれの検索方法とそのコツ、特許分類の調査方法や利用例をお伝えします。海外特許調査はこれからという方に最適です。



講 師：都築 泉

桃山学院大学 非常勤講師、
元 大阪工業大学 知的財産研究科 准教授

場 所：当社大阪営業所セミナー室

大阪市西区靱本町 1-7-18

ビーイングビル 2F

TEL:06(6448)7401 FAX:06(6459)4588

時 間：1 日間コース（午前 10:00～午後 4:00）

受講料：20,000 円（税別）

定 員：20 名（先着順申し込み）

日 程：2017 年 2 月 23 日（木）

【申込方法】 F A Xまたはeメールでお受けいたします。FAX:03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp
（受講票をメールまたはF A Xにてお送り致します。5 営業日以内に届かない節はご一報ください。）

【キャンセル】 セミナー開催日前 1 0 日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。
但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「実務欧米特許情報検索」（大阪）申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行（F A X： 03-5512-7810）

会社名				部課名			
住 所	〒						
TEL				FAX			
参加希望日： ☐ 2017 年 2 月 23 日							
受講者氏名			所属			特許検索経験 ☐ 有(年) ☐ 無	
E-mail						弁理士番号	
受講者氏名			所属			特許検索経験 ☐ 有(年) ☐ 無	
E-mail						弁理士番号	
支払方法	☐ 単独請求書・銀行振込 ☐ 当日現金 ☐ 合算請求(お取引コード:)						
備考： ※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)							

セミナースケジュール（実務に即した欧米特許情報検索）

10:00 10:05	講師ご紹介 ・米国特許商標庁（USPTO）データベースによる米国特許調査－Part1 －用語検索、引用情報、関連出願－
11:45	昼休憩
12:45	・米国特許商標庁（USPTO）データベースによる米国特許調査－Part2 －欧米特許共通分類（CPC）、米国特許分類（USPC）、 ・欧州特許庁（Espacenet）データベースによる欧州特許調査－Part1 －用語検索、パテントファミリー、法的状況調査－
14:20	休憩
14:30	・欧州特許庁（Espacenet）データベース による欧州特許調査－Part2 －Espacenet における CPC 特許分類の利用法 ・世界知的所有権機関（WIPO）の提供するデータベース（PATENTSCOPE） ・商用データベースで提供される海外特許情報 ・商用データベースと無料の情報源との使い分け
16:00	質疑・応答 終了

【備考】

- ・ 各人1台のパソコンを使用しての欧州、米国特許庁DBへのアクセス実習を予定しております。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。